

【11月13日(水) 第42回 市民公開健康セミナー】

2019年11月13日(水)に開催した市民公開健康セミナーで、産婦人科長の恐神博行医師が子宮内膜症について解説しました。

恐神医師は、子宮内膜症ができる原因や、治療方法を説明し、「子宮内膜症は1度発症すると生涯付き合わなくてはならない病気です。ピルを用いる治療や、他の薬を用いる方法などもありますので、妊娠の希望など皆さんの状況に合わせた療法を選択していきましょう」と話しました。

